

# シャンパーニュ のテロワール



## 地理的位置

ランス北部



## 土壌の種類

大部分が以下のような石灰質

土壌による構成:

白亜質石灰岩: 「貯水池」の役目

を果たし、温度を一定に保つ

泥灰岩: 湿度を適度に保ち、太陽

光の熱を備蓄

硬質石灰岩: 水分を適度に保持

し、太陽の放射熱を備蓄して放出

砂土: 空気を含み水はけがよい

粘土: 水分や養分を保つ



## 地形

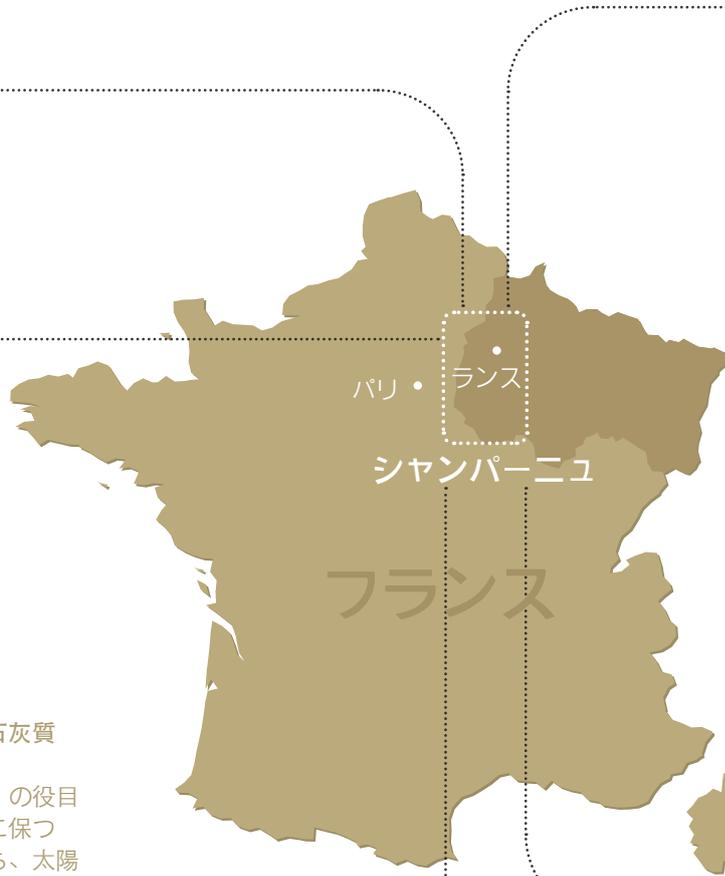
海拔は平均150~200 m

斜度があり、山と谷間がある

丘陵地帯 (平均斜度12%)

・日照条件が良い

・余分な水分を排出



## 気候

大陸性気候

夏は日照条件が良い (過去10年の

平均日照時間は1901時間)

春に遅霜発生のリスクがある

海洋性気候

定期的に雨が降る

寒暖の差が少ない



## ブドウ栽培農家

この地方ならではの

栽培技術

300年以上の伝統

ブドウ栽培に厳しい規制

を採用



▶ シャンパーニュの独自な特性はこのテロワールが生み出しています。  
シャンパーニュ産スパークリングワインだけがシャンパーニュ。

詳しくはこちらへ: [champagne-mooc.com](http://champagne-mooc.com)